

時事新報 一年三百六十五日一日も休刊せず其代價送送料廣告料ハ左ノ如ク
 一紙三錢〇一月五錢五〇三月十錢五〇六月二十錢
 〇半年三十五錢 〇一年七十錢 〇二年一百四十錢 〇三年二百一十錢 〇四年二百八十錢 〇五年三百五十錢 〇六年四百二十錢 〇七年四百九十錢 〇八年五百六十錢 〇九年六百三十錢 〇十年七百十錢

米價 (前號の續)	米價 (前號の續)	米價 (前號の續)	米價 (前號の續)	米價 (前號の續)
白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八
白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八
白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八
白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八	白一斗 十錢八

時事新報 一年三百六十五日一日も休刊せず其代價送送料廣告料ハ左ノ如ク
 〇半年三十五錢 〇一年七十錢 〇二年一百四十錢 〇三年二百一十錢 〇四年二百八十錢 〇五年三百五十錢 〇六年四百二十錢 〇七年四百九十錢 〇八年五百六十錢 〇九年六百三十錢 〇十年七百十錢

大豆	小豆	粟	黍	稗	蕎麥	甘藷	馬鈴薯
一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八
一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八
一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八
一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八	一斗 十錢八

有様を許すれば造酒用の米は恰も其需要を半減以上としたるに新田を開墾して獲る所は新米は却て更に五百万石を増加したるの姿なるが故に此れに造酒用の消費は減じたる三百萬石を合計すれば大抵八百萬石は經濟學に謂ふ所のオーヴァプロダクションとなり、供給過剰を蒙るに應ぜざるの慮はなかる可きや右の外尙は米を消費するの道は酒造或は酢、餅菓子等に於て其消費に達せざるも其類と酒造醸造に用はれては蓋し僅少なる者にて既に往年の間に其消費額別に著しく増加したると思はれざるべし、暫らく之を論せず唯前年造酒用米の消費と新田米の産出とを比較して考ふるも總令へ生産の過剰に米價と下落せしむるの影はなかりしにもせよ斯く年々増進しては其價の騰貴して農民利澤に潤ふの見込みを明白ありと云はざる可らず農家の前途悲運を堪へざるあり

有様を許すれば造酒用の米は恰も其需要を半減以上としたるに新田を開墾して獲る所は新米は却て更に五百万石を増加したるの姿なるが故に此れに造酒用の消費は減じたる三百萬石を合計すれば大抵八百萬石は經濟學に謂ふ所のオーヴァプロダクションとなり、供給過剰を蒙るに應ぜざるの慮はなかる可きや右の外尙は米を消費するの道は酒造或は酢、餅菓子等に於て其消費に達せざるも其類と酒造醸造に用はれては蓋し僅少なる者にて既に往年の間に其消費額別に著しく増加したると思はれざるべし、暫らく之を論せず唯前年造酒用米の消費と新田米の産出とを比較して考ふるも總令へ生産の過剰に米價と下落せしむるの影はなかりしにもせよ斯く年々増進しては其價の騰貴して農民利澤に潤ふの見込みを明白ありと云はざる可らず農家の前途悲運を堪へざるあり

有様を許すれば造酒用の米は恰も其需要を半減以上としたるに新田を開墾して獲る所は新米は却て更に五百万石を増加したるの姿なるが故に此れに造酒用の消費は減じたる三百萬石を合計すれば大抵八百萬石は經濟學に謂ふ所のオーヴァプロダクションとなり、供給過剰を蒙るに應ぜざるの慮はなかる可きや右の外尙は米を消費するの道は酒造或は酢、餅菓子等に於て其消費に達せざるも其類と酒造醸造に用はれては蓋し僅少なる者にて既に往年の間に其消費額別に著しく増加したると思はれざるべし、暫らく之を論せず唯前年造酒用米の消費と新田米の産出とを比較して考ふるも總令へ生産の過剰に米價と下落せしむるの影はなかりしにもせよ斯く年々増進しては其價の騰貴して農民利澤に潤ふの見込みを明白ありと云はざる可らず農家の前途悲運を堪へざるあり

大藏省訓令第五號
 明治二十一年度内國稅徵收費計算帳簿ノ儀ハ明治二十年
 度ノ組織ニ據り調理スルニ
 明治二十一年一月廿七日 大藏大臣 伯耆松方正義
 東京府廳第六號
 東京府廳取扱心得書別冊ノ儀ノ相定ム
 明治二十一年一月廿七日 東京府知事 野島高梧第六
 號別冊ノ儀ノ相定ム

大藏省訓令第五號
 明治二十一年度内國稅徵收費計算帳簿ノ儀ハ明治二十年
 度ノ組織ニ據り調理スルニ
 明治二十一年一月廿七日 大藏大臣 伯耆松方正義
 東京府廳第六號
 東京府廳取扱心得書別冊ノ儀ノ相定ム
 明治二十一年一月廿七日 東京府知事 野島高梧第六
 號別冊ノ儀ノ相定ム

大藏省訓令第五號
 明治二十一年度内國稅徵收費計算帳簿ノ儀ハ明治二十年
 度ノ組織ニ據り調理スルニ
 明治二十一年一月廿七日 大藏大臣 伯耆松方正義
 東京府廳第六號
 東京府廳取扱心得書別冊ノ儀ノ相定ム
 明治二十一年一月廿七日 東京府知事 野島高梧第六
 號別冊ノ儀ノ相定ム

智に富むとは云
 日本人の偏見を
 人の物語りと共
 〇大坂京都壯士
 二十九、三十
 野抗運動會を催
 より出立して兩
 に入りて奮闘を
 後京都は東軍大
 は其處に宿し
 の都合ありと
 〇ヴァンクロー
 ヴァンクローパー
 繁盛の由來を述
 野船の競争を述
 知れざりけれ
 若くはヴァンク
 疑ひありしが一
 所の樂格一朝に
 做照して驚愕た
 きて互ひに直角
 大風高擧げをな
 庭園の花弁と化
 現出し加ふるに
 れりカナメ鐵道
 響は一大劇場を
 野船の競争を述
 野船の競争を述
 野船の競争を述

智に富むとは云
 日本人の偏見を
 人の物語りと共
 〇大坂京都壯士
 二十九、三十
 野抗運動會を催
 より出立して兩
 に入りて奮闘を
 後京都は東軍大
 は其處に宿し
 の都合ありと
 〇ヴァンクロー
 ヴァンクローパー
 繁盛の由來を述
 野船の競争を述
 知れざりけれ
 若くはヴァンク
 疑ひありしが一
 所の樂格一朝に
 做照して驚愕た
 きて互ひに直角
 大風高擧げをな
 庭園の花弁と化
 現出し加ふるに
 れりカナメ鐵道
 響は一大劇場を
 野船の競争を述
 野船の競争を述
 野船の競争を述

智に富むとは云
 日本人の偏見を
 人の物語りと共
 〇大坂京都壯士
 二十九、三十
 野抗運動會を催
 より出立して兩
 に入りて奮闘を
 後京都は東軍大
 は其處に宿し
 の都合ありと
 〇ヴァンクロー
 ヴァンクローパー
 繁盛の由來を述
 野船の競争を述
 知れざりけれ
 若くはヴァンク
 疑ひありしが一
 所の樂格一朝に
 做照して驚愕た
 きて互ひに直角
 大風高擧げをな
 庭園の花弁と化
 現出し加ふるに
 れりカナメ鐵道
 響は一大劇場を
 野船の競争を述
 野船の競争を述
 野船の競争を述

每日 正午十二時迄
 種痘日
 二月一日 轉居 三番地
 品川彌二郎
 額才新誌 十部前金十八錢 見本
 正華族明覽 全一冊 定價金十七錢
 高稅金六錢